4年	14	分数	組　　番 名前（　　）

チェック 次の問いに答えましょう。

① 帯分数は仮分数に、仮分数は帯分数にしましょう。

㋐ $\frac{10}{3}$ （ $3\frac{1}{3}$ ）　㋑ $4\frac{2}{5}$ （ $\frac{22}{5}$ ）

② 次の計算をしましょう。

㋐ $\frac{6}{5}+1\frac{4}{5}$

$=\frac{6}{5}+\frac{9}{5}$　$=1\frac{1}{5}+1\frac{4}{5}$

$=\frac{15}{5}$　$=1+1+1=3$

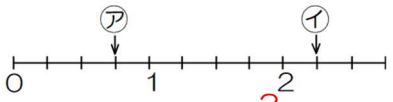
（ $\frac{15}{5}$ または 3 ）

㋑ $\frac{18}{7}-\frac{5}{7}$

$=\frac{13}{7}$

（ $\frac{13}{7}$ または $1\frac{6}{7}$ ）

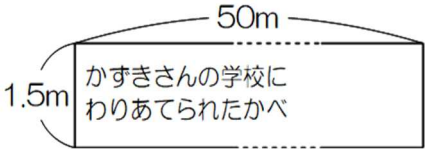
③ 次の数直線で、↓にあたる数を答えましょう。



㋐（ $\frac{3}{4}$ ）　㋑（ $\frac{9}{4}$ または $2\frac{1}{4}$ ）

問題

ある町では、町内にある小学校の児童が、全長（ぜんちょう）１４４mのぼう波てい（波をおさえて港を静（しず）かにたもつ）のかべに絵をえがき、景観（けいかん）をよくする取組をしています。かずきさんの学校は、長さ５０m分のかべがわりあてられました。かずきさんとたつみさんは、かべの下地をぬることにしました。



かずき

１０分で $\frac{9}{5}$mをぬることができるよ。
毎日３０分ずつ作業します。

たつみ

１５分で $2\frac{3}{5}$ mをぬることができるよ。
毎日３０分ずつ作業します。

（１）かずきさんとたつみさんがそれぞれ１日でぬることができるかべの長さをくらべます。
かずきさんとたつみさんでは、どちらのほうが多くぬることができますか。次のア～ウから１つえらび、記号に〇をつけましょう。また、その番号をえらんだわけを、言葉や式を使ってかきましょう。

㋐ かずきさんのほうが多い。　イ たつみさんのほうが多い　ウ かずきさんとたつみさんは同じ。

（例）　かずきさんは、$\frac{9}{5}+\frac{9}{5}+\frac{9}{5}=\frac{27}{5}$ で、１日に $\frac{27}{5}$ mぬることができます。
たつみさんは、$2\frac{3}{5}+2\frac{3}{5}=\frac{26}{5}$ で、１日に $\frac{26}{5}$ mぬることができます。
だから、かずきさんのほうが、$\frac{1}{5}$ m多くぬることができるからです。

かずきさんとたつみさんは、２人で毎日作業をすると、５日以内で作業が終わると考えています。
かずきさんは、そのわけを次のようにせつめいしています。

$\frac{27}{5}+\frac{26}{5}=5\frac{2}{5}+5\frac{1}{5}=10\frac{3}{5}$ だから、$10\frac{3}{5}$ m です。
$10\frac{3}{5}$ mは、10 m と $\frac{3}{5}$ mをあわせた長さです。１０mがあるから、５日で５０mになります。だから、５日以内で作業は終わります。

（２） $10\frac{3}{5}$ m は、何をもとめていますか。答えをかきましょう。

（例）２人で作業して、１日にぬることができる合計の長さ。